

仕様変更のお知らせ

SANYO

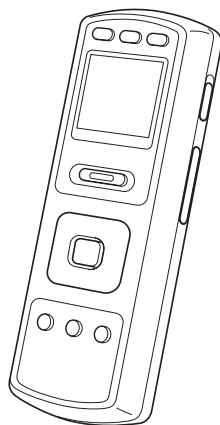
ラジオ付デジタルボイスレコーダー

品番 ICR-RB76M

本機に付属の取扱説明書作成時より、操作性向上の為、仕様の変更を行っております。ご不便をお掛けして申し訳ございませんが、以下の該当ページに付きましては、本「仕様変更のお知らせ」をご覧ください。

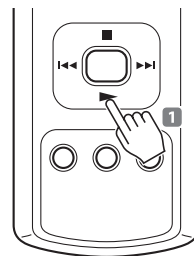
仕様変更内容

1. 再生レジューム機能の追加 : P.12
2. 早送り・早戻しスピードの変更 : P.31
3. タイマー予約録音画面の変更 : P.56 ~ 60



1AJ6P1P0031-- (JP0)

再生レジューム機能 (P.12)



1 [▶ 電源/再生]を2秒以上押す

⇒「HELLO!」と表示され電源が入り、前回電源を切る前に選ばれた動作モードが表示されます。(レジューム機能)
再生モードでは、前回停止した位置から再生することができます。(再生レジューム機能)

HELLO!

- メモ • モードを切り替えるまたは、フォルダを切り替えると再生レジューム機能は、解除されます。

■購入後初めて電源を入れた場合

- カレンダを設定してください。➡ 14 ページ

■電源を切る場合

1 [▶ 電源/再生]を2秒以上押す

⇒「SEE YOU!」と表示された後、電源が切れます。
録音中に長押ししても電源は切れません。

SEE YOU!

- メモ • 電源が入った状態で約 15 分間放置すると、自動的に電源が切れます。(ラジオ受信時を除く)また、録音一時停止中に約 15 分間放置すると、録音中のファイルを保存した後、電源が切れます。(オートパワーオフを「ON」に設定時) ➡ 69 ページ

早送り・早戻しスピード (P.31)

■再生を途中で停止する場合

- 停止/メニューボタンを押す
- 再び再生ボタンを押すと、再生を停止した位置から再生します。(再生レジューム機能)

■次のファイル、前のファイルを聞く場合

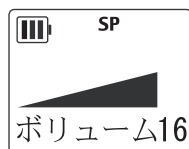
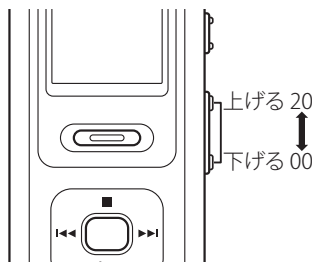
- 再生中または停止中に、早送りボタン・早戻しボタンを短く押す

■音量調節

- [音量]の[大]または[小]を押して調節します

■早送り・早戻しする場合

- 再生中に早送り(▶▶)ボタン、早戻し(◀◀)ボタンを2秒以上押す



- メモ • [▶▶]、[◀◀]ボタンを押し続けると、「早送り」、「早戻し」のスピードが3段階で変化します。
- フォルダをまたがった「早送り」「早戻し」はできません。
- ファイルをまたがった「早戻し」はできません。
- 停止中に[停止/メニュー]を押すごとに、画面表示が「録音残時間」→「現時刻」→「選択中ファイルの録音日時」→「選択中ファイルの再生総時間」と切り換わります。
- 停止中または一時停止中に[▶▶]ボタンを押すと、次のファイルの先頭に戻ります。
- 停止中または一時停止中に[◀◀]ボタンを押すと、今選択しているファイルの先頭に戻ります。また、続けて2回押すと1つ前のファイルの先頭に戻ります。

タイマー予約録音 (P.56)

- ① 操作前に電池の残量が充分にあることを確認してください。➡ 10 ページ

■ラジオ放送をタイマー予約録音する (Rフォルダに録音されます)

■準備

- 時刻表示がずれていないか確認してください (時報などで正確に時刻設定してください) ➡ 14 ページ
- 録音する放送局がよく受信できる状態にしてください ➡ 36 ページ

1 ラジオ受信中、[予約]を押す

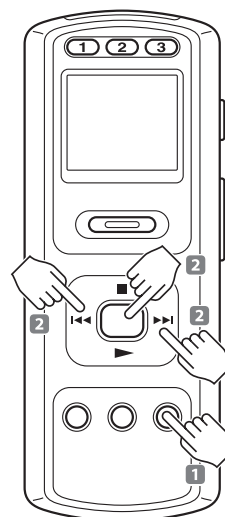
⇒「タイマー予約設定画面」が表示されます。

予約 01
〔1 回〕 取消
FM 80.20MHz
00:00 30分

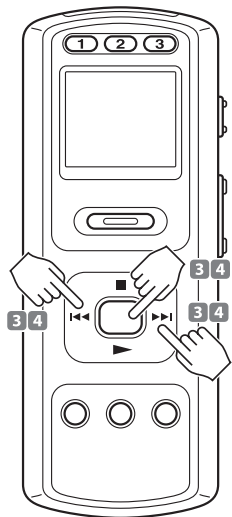
2 [◀◀]、[▶▶]で予約番号を選び、[決定]を押す

- 予約01 ~ 05まで計5件予約設定できます。

予約 03
〔1 回〕 取消
FM 80.20MHz
00:00 30分



タイマー予約録音 (P.57)



3 [◀◀], [▶▶]で「1回」、「毎日」または曜日を選び、[決定]を押す

- 1回…予約開始時刻になるとタイマー予約録音を開始します。
- 毎日…毎日、予約開始時刻になるとタイマー予約録音を開始します。
- 月～日…毎週、設定した曜日の予約開始時刻になるとタイマー予約録音を開始します。

④最大予約件数(5件)以内であれば、上記の予約方法をいろいろ組み合わせることができます。但し、予約録音の設定時間が重複しないようにご注意ください。
➡ 61ページ

例1: "1回"を5回予約 ----- ○ K

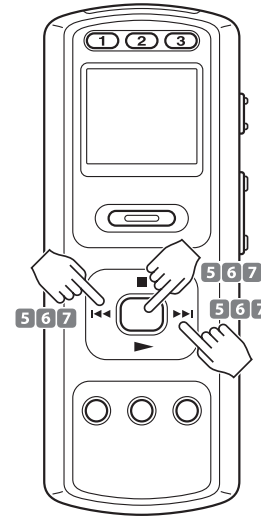
例2: "1回"を2回
"毎日"を1回 } 予約 ---- ○ K
"月～日"を2回 }

4 [◀◀], [▶▶]で「FM」または「AM」を選び、[決定]を押す

予約 03
[1回] 取消
FM 80.20MHz
00:00 30分

予約 03
[1回] 取消
FM 80.20MHz
00:00 30分

タイマー予約録音 (P.58)



5 [◀◀], [▶▶]で録音する放送局の周波数を選び、[決定]を押す

- 最初に表示されている周波数は、前回予約録音で設定した周波数、または最後に受信していた周波数です。
- [◀◀], [▶▶]を押し続けると、連続して周波数が変わります。

6 [◀◀], [▶▶]で開始時刻(時)を選び、[決定]を押す

- [◀◀], [▶▶]を押し続けると、連続して時刻が変わります。

7 同様に開始時刻(分)を選び、[決定]を押す

- [◀◀], [▶▶]を押し続けると、連続して時刻が変わります。

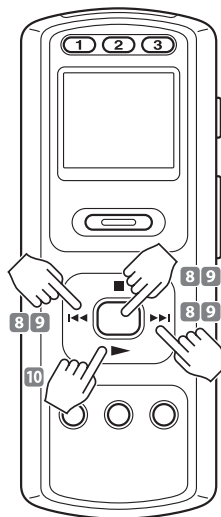
④本機の時刻設定がずれていると、番組の初めが録音されない場合がありますので、放送開始時刻より少し早めに設定されることをおすすめします。

予約 03
[1回] 取消
FM 80.20MHz
00:00 30分

予約 03
[1回] 取消
FM 80.20MHz
20:00 30分

予約 03
[1回] 取消
FM 80.20MHz
20:29 30分

タイマー予約録音 (P.59)



8 [◀◀], [▶▶]で録音時間を選び、[決定]を押す

- 10～120分間までは5分単位で設定できます。
- 120～240分間は10分単位で設定できます。
- ④本機の時刻設定がずれていると、番組の終わりが録音されないことがありますので放送時間より少し長めに録音時間を設定されることをおすすめします。

9 [◀◀], [▶▶]で「実行」を選択し、[決定]を押す

⇒ [タイマー記号]が表示され、録音時間が設定されます。

- 実行…予約録音設定後、タイマー予約が実行されます。

- 取消…予約録音設定後、予約設定はされますがタイマー予約は実行されません。

④予約録音の開始時間が重複している場合は実行が選択できません。他の予約開始時間を確認してください。

予約 03
[1回] 取消
FM 80.20MHz
20:29 40分

予約 03
[1回] 実行
FM 80.20MHz
20:29 40分

タイマー予約録音 (P.60)

10 [▶] 電源/再生]を2秒以上押して本機の電源を切る

④受信状態が変わりますので、放送がよく聞こえる状態から本機を動かさないでください。

④FMラジオ放送をタイマー予約する場合は、ヘッドホン端子にステレオヘッドホン(付属)を差し込んだままにしてください。ヘッドホンがアンテナの役目をします。差し込まなければFMラジオは受信できず、録音もできません
➡ 36ページ

■ 音声をタイマー予約録音するには(Aフォルダに録音されます)

手順 4で「MIC」を選び[決定]を押し、手順 6から再び設定してください。

■ タイマー予約録音の設定を解除するには

手順 9で取消を選択し、[決定]を押す。



- 設定時刻になると自動的に録音が始まり、音声はAフォルダ内に、ラジオ放送はRフォルダ内に新しいファイルが作成されます。(AフォルダまたはRフォルダ内のファイル数が99あるときは録音できません。)
- 設定時刻に電源が切れている場合、自動的に電源が入って録音を始めます。
- 録音が終了すると自動的に電源が切られます。
- 設定操作中に設定をキャンセルするには[停止/メニュー]を押します。
- タイマー予約録音中でも、[録音]を押すと録音一時停止になります。また、[停止/メニュー]を押すと録音は停止します。
- タイマー予約録音を設定し、録音待機中でも通常の録音が可能です。
- B,C,Dフォルダにはタイマー録音できません。